

日 時 令和6年10月22日（火）15時～16時30分
場 所 牧之原市役所榛原庁舎 4階会議室
出 席 者 別紙のとおり
内 容 令和6年度第1回牧之原市地域公共交通会議評価改善部会

1 開 会

2 挨 拶（部会長 松尾座長）

3 協 議

・委員9名中7名（欠席：竹内委員、増田委員）の出席により会議成立。

（1）牧之原市の公共交通についての現状

① 牧之原市地域公共交通計画の評価について … 資料1

【事務局 増田 説明】

（質疑応答）

【市民代表 赤堀委員】

自分は今細江に住んでいるが、地区の中でスーパー等色々なものが揃っている。高台が完成したあとに沿岸部との行き来が生じるのか見えてこない。そこを行政がしっかり示さないと交通をどうしていくという話まで至らないのではないかな。

【事務局 原口】

赤堀委員のおっしゃるように、高台にどんな店舗が入るのかによって需要があるかないか大きく変わってくると思う。しかし、現時点ではまだそこは決まっていない状態である。ただ、市の交通計画として、この富士山型交通ネットワークの構築があるので高台への乗り入れを検討しているということ。

【静岡運輸支局 増田委員】

高台の開発に絡んだ話にはなるが、住宅エリアについては移住者を想定しているかそれとも開発エリアに住んでいた方がそこに移転をするという形か。

【事務局 原口】

後者がほとんどと聞いている。

【東海タクシー(株) 大塚委員】

デマンドタクシーの件では色々ご苦労いただいて感謝している。県内のタクシー輸送実績をみると牧之原市は県内でも最低クラスで、熱海や伊東と比べてしまうと3分の1程度である。これは人の動きそのものや地域の人間性があるのではないかと考えてはいるが、ご指導ご鞭撻いただけるとありがたい。

【御前崎タクシー㈱ 井口委員代理】

夜の動きはかなり落ち込んではいりますが、デマンドのおかげか老人の利用率というのは少しずつ伸びている。しかし、まだ油断ならない状況ではあるためライドシェア等は推移を見守っているような状態である。

【事務局 増田】

デマンドの中にもさまざまな動きがあり、吉田町では新しいものが始まったなど、AIによる配車アプリなどの動きもあるので勉強しながら取り入れていければと思う。タクシー会社より配車の関係でご苦労されているという話もあるため、相談しながら利用者の方に満足いただけるようやっていきたい。

【静岡運輸支局 増田委員】

ライドシェアに関する報告になるが、今年の7月に交通空白対策本部というのが国土交通省に立ち上げられた。県内だと島田市、焼津市、吉田町の長に訪問させていただき、自治体の方針や交通空白解消に関する経緯の御説明をさせていただいた。それぞれ事業者さんを効率的に活用していくことで交通空白を解消していくという考え方の自治体もあれば公共ライドシェアを活用したいという考え方もある。役割分担という事でバス・タクシーカバーしきれない所を、公共ライドシェアを活用していただきたいので、是非自治体の方で検討をお願いしたい。

【静岡運輸支局 増田委員】

地頭方地区と牧之原地区の市民満足度が0%になっているが、原因分析は出来ているか。

【事務局 原口】

原因の特定には至っていないが、年齢別の市民満足度を見ると19歳以下の満足度が低く、70歳以上の高齢者の満足度が高いという傾向が出ている。ここからデマンド全域導入の効果が出ているという認識ではある。

【静岡運輸支局 増田委員】

コメント等を書く欄があるのであれば、そこにご意見が添えられている可能性があるため、確認すると良いと思う。

【事務局 増田】

21 ページから自由意見を載せている。22 ページを見るとほとんど若い女性の方が公共交通について意見があるというのがここからわかる。

② デマンド乗合タクシーの本格運行への移行評価等について … 資料 2

【事務局 笠井 説明】

(質疑応答)

【市民代表 赤堀委員】

しずなみ・かわさき、ほそえ号の乗合率が 1.08 ということだが、利用者はこういった区間での利用が多いのか分析をしているか。

【事務局 笠井】

基本的には同じ地区内の病院や、スーパーの利用がほとんどである。榛原総合病院や石井内科皮膚科、佐古医院さんなど。スーパーであればバローさんなどの利用が大半。

③ 令和 7 年度のデマンド乗合タクシーの運行計画について … 資料 3

【事務局 笠井 説明】

【松尾座長】

片浜から榛原など、場所によっては運賃の値上げ幅が大きいところがあるが、その影響はどうか。

【事務局 笠井】

指摘の箇所の利用は令和 4 年度の導入時から今までで、1～2 回程度しか利用がないので影響は少ないと思っている。この料金設定とした背景として、旧町間の移動については 1000 円で統一するというイメージでの料金設定となっているため、あくまで事務局案として協議をしていく必要はあると思っている。

④ 牧之原市地域公共交通計画に基づく令和 6～7 年度計画について … 資料 4

【事務局 増田 説明】

(質疑応答)

【静岡運輸支局 増田委員】

牧之原市は自動運転など色々な取り組みを想定されているということであるので、是非共創プロジェクトなどの補助金をご活用いただければ。

4 閉 会